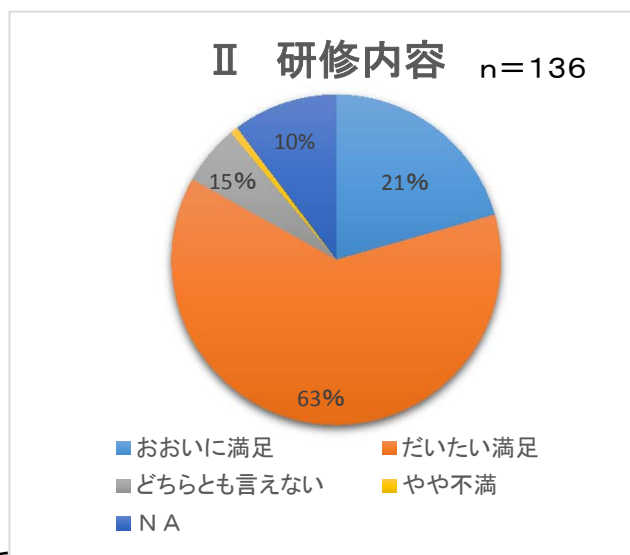
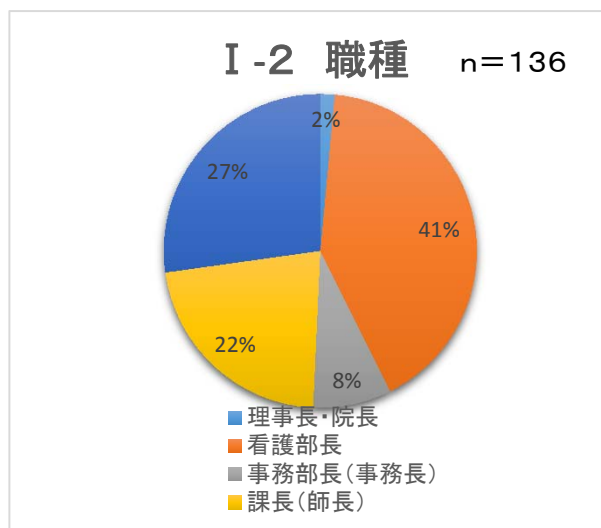
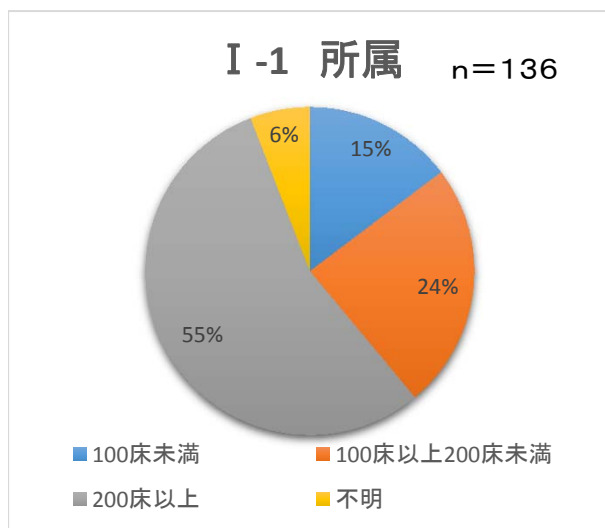


実施日 : 平成29年11月29日(水)  
 参加者数: 165名(関係者13名含む)  
 アンケート提出数: 154名 (回収率88.3%)



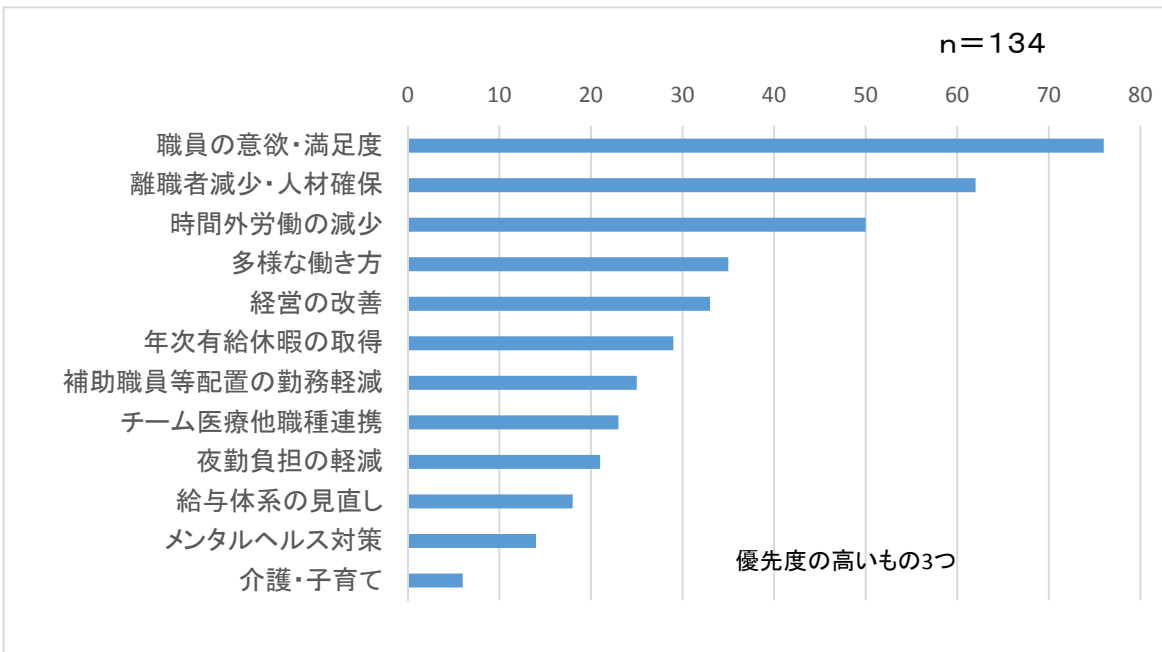
## II. 本日の研修について

1. 本日の研修内容は満足のいくものでしたか。

おおいに満足	28(人)	<p>内容が充実していた。法的内容で必要なことを知ることが出来た。          病院のデータ分析が理解できた。          色々な取組みが知れて良かった。          働き方改革に多くのヒントが得られました。          とても参考になりました。          大変具体的で実際的で参考になりました。          大いに満足。          当院における問題点等が少しヒントになることがあった。          WLBについてもよく分かりました。          各病院の事例報告も参考になりました。          離職しないための関わりの重要性が良く分かった。          全国の看護職人材の動向が学べた。          府中病院の情報収集短縮の取組みに対する質問に対して返答が曖昧。          各部署に任せている⇒例えばでも把握しているのか。全体状況が把握できた。</p>
--------	-------	--

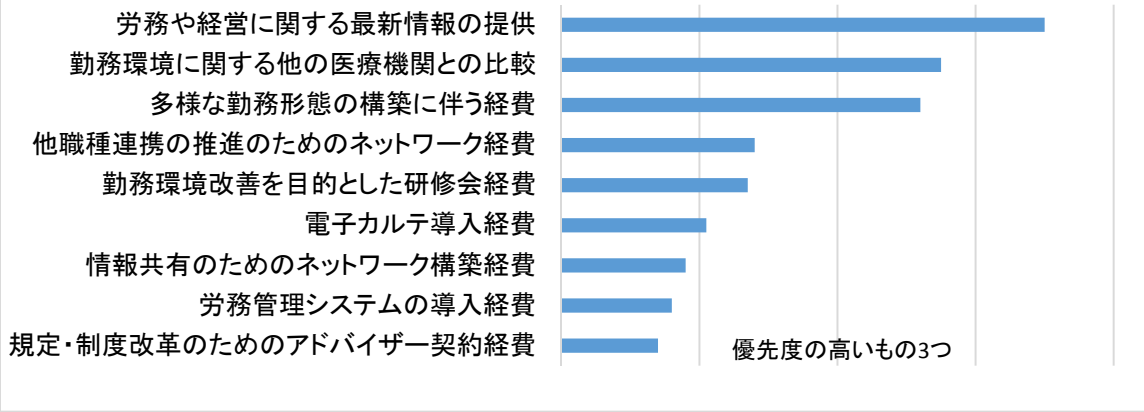
だいたい満足	85	<p>人材確保の傾向や方法が良く分かった。          特別講演は満足。          奥村先生の動き出す「働き方改革」についてわかり易かった。          奥村先生だいたい満足、事例どちらとも言えない。講演は2時間位の内容ではないか。          WLBの具体的方法と看護師の就業率の動向を知ることが出来た。          超過勤務時間と就業時間の削減に興味があったため。          色々な病院の状況が良く分かった。          事例は自施設での改善点であるが、先駆的とは言えない。          実態データから知ることが出来た。          事例2を聞き努力しなければとやる気をいただいた。          看護協会のデータは今の現状を周囲に説明できる材料になる。          奥村先生の講演は大変参考になり、新たな取組みのヒントになりました。          日本看護協会のデータは貴重だった。          超過勤務縮減が急務であるので。          前半については現状や方向性が良く理解でき、今後現場に周知できると思った。          後半は実際していることが多く更なる方法がないかと思っていたので。          奥村さんの後半(省略箇所)をもっと聞きたかった。          精神病院の例も出してほしかった。特別講演はわかり易かった。          労働環境改善は必要であるが、働く者の権利ばかり前面に出て専門職としての義務が果たせていないケースが多く現場は大変です。          働き続けられる職場作りは課題として参考にしたいと思います。          看護の充足状況について理解でき、今後の課題についても理解できた。</p>
どちらとも言えない	8	
やや不満	1	目からうるこの話はなかった
無回答	14	

### Ⅲ. 自施設において改善すべき課題

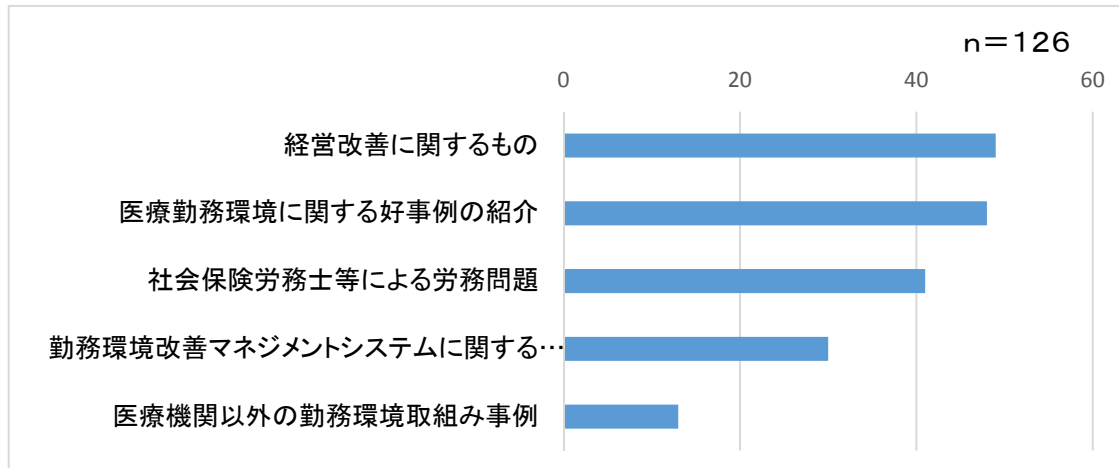


### Ⅳ. 勤務環境改善を進めるために必要な効果的支援





## V. 研修会でとりあげてほしい内容



## VI. 今後のセンターへの期待

